

平成 29 年度

1 級実験動物技術者認定試験

各 論  
(サル類)

試験時間 : 13 時 00 分～14 時 30 分

解答は答案用紙の該当欄の○を 1 つ鉛筆で黒く塗りつぶしてください。  
○をはみ出したり塗りつぶし方が不十分にならないよう注意してください。

平成 29 年 9 月 16 日

(公社)日本実験動物協会

## 各論：サル類

それぞれの設問について、該当するものを1つ選び、解答用紙の該当欄の○を鉛筆で黒く塗りつぶしてください。

1. サル類の輸入許可国はどれか。
  - 1) タイ王国
  - 2) マレーシア
  - 3) ラオス人民民主共和国
  - 4) インドネシア共和国
  
2. 次のうち、日本に輸入されているカニクイザルを人工繁殖している国はどこか。
  - 1) ケニア
  - 2) ロシア
  - 3) カナダ
  - 4) カンボジア
  
3. 輸入したサル類を実験に使用する際の順化期間は一般的にどのくらいが適当か。
  - 1) 2～3 週間
  - 2) 4～5 週間
  - 3) 2～3 か月
  - 4) 5～6 か月
  
4. 「ノンヒューマンプライメイツ」の意味するところは何か。
  - 1) サル類だけでなくヒトも含まれる。
  - 2) ヒト以外の霊長類を意味する。
  - 3) 類人猿の総称である。
  - 4) 新世界ザルに限ってこの様に総称される。
  
5. 現存する真猿類は何種くらいあるか。
  - 1) 53 種
  - 2) 78 種
  - 3) 139 種
  - 4) 200 種

6. サル類のうち、医学、生物学の実験に用いられるのはおよそ何種類くらいか。
- 1) 10 種程度
  - 2) 20 種程度
  - 3) 30 種程度
  - 4) 40 種程度
7. 世界的に最も多く使われているのはどのサルか。
- 1) カニクイザル
  - 2) アカゲザル
  - 3) ニホンザル
  - 4) リスザル
8. *Doguera baboon* は次のうちどれか。
- 1) ガラゴ属
  - 2) パタス属
  - 3) ヒヒ属
  - 4) テナガザル属
9. 次のうち、染色体数が最も少ないのはどれか。
- 1) ニホンザル
  - 2) ミドリザル
  - 3) コモンマーモセット
  - 4) ヨザル
10. *Macaca nemestrina* は次のどのサルの学名か。
- 1) タイワンザル
  - 2) ブタオザル
  - 3) ベニガオザル
  - 4) ボンネットザル
11. アカゲザルの生息地として正しいのはどれか。
- 1) アジア地域
  - 2) 南アメリカ北部
  - 3) 北アフリカ
  - 4) 中近東地域

12. Rh 式血液型はどのサルを用いた実験から発見されたものか。
- 1) チンパンジー
  - 2) ニホンザル
  - 3) アカゲザル
  - 4) カニクイザル
13. アカゲザルの体毛に関する説明として正しい記述はどれか。
- 1) 全体的に黒褐色であるが、腰、足および尾の付け根の部分は灰褐色である。
  - 2) 全体的に褐色であるが、腰、足および尾の付け根の部分は灰褐色である。
  - 3) 全体的に黄褐色であるが、腰、足および尾の付け根の部分は褐色である。
  - 4) 全体的に灰褐色であるが、腰、足および尾の付け根の部分は赤褐色である。
14. 最初に ES 細胞が樹立されたのはどのサルを用いた実験か。
- 1) カニクイザル
  - 2) ミドリザル
  - 3) アカゲザル
  - 4) コモンマーモセット
15. 特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律により飼養許可が与えられている動物はどれか。
- 1) タイワンザル
  - 2) ニホンザル
  - 3) ミドリザル
  - 4) マントヒヒ
16. 成熟カニクイザルの尾の長さはどのくらいか。
- 1) 10～20 cm
  - 2) 40～60 cm
  - 3) 80～100 cm
  - 4) 120～150 cm
17. カニクイザルの体毛に関し、正しい記述はどれか。
- 1) 灰色がかったオリーブ色、頭部、四肢は灰黒色である。
  - 2) 黄色がかったオリーブ色、頭部、四肢は灰褐色である。
  - 3) 黄土色がかったオリーブ色、頭部、四肢は褐色である。
  - 4) 緑色がかったオリーブ色、頭部、四肢は黒緑色である。

18. 成熟ニホンザルの尾の長さは何のくらいか。
- 1) 7～8 cm
  - 2) 30～40 cm
  - 3) 50～60 cm
  - 4) 70～80 cm
19. ニホンザルは日本各地でどのくらい生息しているといわれているか。
- 1) 1万頭
  - 2) 数万頭
  - 3) 数十万頭
  - 4) 数百万頭
20. ニホンザルの体毛に関し、正しい記述はどれか。
- 1) 黄灰色ないし灰黒色、顔と尻が赤い。
  - 2) 黄緑色ないし灰白色、顔は白く尻が赤い。
  - 3) 灰白色ないし灰黒色、顔が赤い。
  - 4) 黄褐色ないし赤黒色、尻が赤い。
21. ミドリザルに関し、正しい記述はどれか。
- 1) 陰嚢は緑色である。
  - 2) 頬髯と喉は黒色である。
  - 3) 頭頂、手足、尾が全て黒い。
  - 4) 体毛は灰色がかかった黄色である。
22. ミドリザルはどの属に属しているか。
- 1) マカク属
  - 2) オマキザル属
  - 3) グエノン属
  - 4) パタス属
23. ミドリザルはどの地域に生息しているか。
- 1) 東アフリカ
  - 2) 西アフリカ
  - 3) 南アフリカ
  - 4) 北アフリカ
24. ピグミーチンパンジーの生息地はどこか。
- 1) スーダン
  - 2) セネガル
  - 3) コンゴ民主共和国
  - 4) ボツワナ

25. チンパンジーに関する記述として正しいのはどれか。
- 1) 体重は4～5 kgである。
  - 2) 茶色で短い毛で全身が被われている。
  - 3) ヒト以外でE型肝炎に感染する唯一の動物である。
  - 4) 盲腸に虫垂がある。
26. ヒヒ属のサル種の生息地として正しい組み合わせはどれか。
- 1) ドグエラヒヒ：東アフリカ
  - 2) チャクマヒヒ：西アフリカ
  - 3) キイロヒヒ：南アフリカ
  - 4) マントヒヒ：北アフリカ
27. ヒヒ属のサル種に関し、正しい記述はどれか。
- 1) 体毛は灰緑色である。
  - 2) 体重の性差が大きい。
  - 3) 妊娠期間は2～3か月である。
  - 4) 哺乳期間は2～4か月である。
28. ヒヒ属のサル種に関し、正しい記述はどれか。
- 1) 1年中繁殖が可能である。
  - 2) 性成熟は1～2年である。
  - 3) 寿命は13年くらいといわれている。
  - 4) 脳科学領域の実験によく使用されている。
29. コモンリスザルに関し、正しいのはどれか。
- 1) 狭鼻類
  - 2) 旧世界ザル
  - 3) 中南米に生息
  - 4) 大型ザル
30. 成熟コモンリスザルの尾長はどのくらいか。
- 1) 20 cm
  - 2) 40 cm
  - 3) 80 cm
  - 4) 120 cm
31. コモンリスザルに関し、正しいのはどれか。
- 1) 寿命は12年ほど
  - 2) 妊娠期間は1.5～2か月
  - 3) 1産2子
  - 4) 約2.5年で成熟

32. DNA の塩基配列においてヒトとチンパンジーの違いはどのくらいか。

- 1) 1~2%
- 2) 3~4%
- 3) 5~6%
- 4) 7~8%

33. マーモセット科のサル類に関し、正しい記述はどれか。

- 1) 広鼻類
- 2) 旧世界ザル
- 3) 北米大陸に 35 種が生息
- 4) 実験に用いられるのは十数種

34. マーモセット科のサル類に関し、正しい記述はどれか。

- 1) 立体行動をとる。
- 2) 草食性である。
- 3) 年 1 産である。
- 4) 1 産 1 子である。

35. マーモセット科のサル類に関し、正しい記述はどれか。

- 1) 性成熟年齢は 5 年である。
- 2) 妊娠期間は約 5 か月である。
- 3) 寿命は 4~5 年である。
- 4) 繁殖季節がある。

36. コモンツパイの主な生息地はどこか。

- 1) シナイ半島
- 2) スカンジナビア半島
- 3) ユカタン半島
- 4) マレー半島

37. 狭鼻類の特徴はどれか。

- 1) 頬袋がある。
- 2) 永久歯は 36 本である。
- 3) 平坦な感じの顔面を有する。
- 4) ものに巻き付くことができる強力な尾を有する。

38. マーモセット科のサルの永久歯は何本か。

- 1) 32 本
- 2) 34 本
- 3) 36 本
- 4) 38 本

39. マカク属サル類では麻酔下で心拍数が少なくなるがどのくらい少なくなるか。
- 1) 10%程度
  - 2) 20%程度
  - 3) 30%程度
  - 4) 40%程度
40. マカク属サル類の基礎代謝量は体重 1 kgあたりどの程度か。
- 1) 20 kcal 程度
  - 2) 30 kcal 程度
  - 3) 40 kcal 程度
  - 4) 50 kcal 程度
41. サル類を輸入する際、輸出国における隔離検疫期間は何日か。
- 1) 7 日間以上
  - 2) 10 日間以上
  - 3) 20 日間以上
  - 4) 30 日間以上
42. サル類の輸入検疫について定めた法令はどれか。
- 1) 家畜伝染病予防法
  - 2) 動物の愛護及び管理に関する法律
  - 3) 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律
  - 4) 絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律
43. 検疫期間中のサル類における結核の検査（ツベルクリン検査）の頻度として適当なのはどれか。
- 1) 1 週間以上の間隔を開け 2 回以上実施する。
  - 2) 2 週間以上の間隔を開け 3 回以上実施する。
  - 3) 3 週間以上の間隔を開け 2 回以上実施する。
  - 4) 4 週間以上の間隔を開け 2 回以上実施する。
44. サル類におけるエボラ出血熱において最も致死率が高いのはどの株か。
- 1) レストン株
  - 2) コートジボアール株
  - 3) スーダン株
  - 4) ザイール株



45. サル類に感染する B ウイルスはどれに属するか。
- 1) ヘルペスウイルス
  - 2) パルボウイルス
  - 3) ポックスウイルス
  - 4) コロナウイルス
46. サル類におけるポックスウイルスの主な感染経路はどれか。
- 1) 経口感染
  - 2) 経皮感染
  - 3) 気道感染
  - 4) 尿路感染
47. B ウイルスに暴露された際の感染防止と医療処置に関するガイドラインを作成しているのはアメリカのどの機関か。
- 1) NIH
  - 2) USDA
  - 3) CDC
  - 4) ILAR
48. マールブルグウイルスはどのウイルス科に属するか。
- 1) ヘルペスウイルス科
  - 2) アデノウイルス科
  - 3) パンドラウイルス科
  - 4) フィロウイルス科
49. サル類において細菌性赤痢を発見した場合獣医師が届け出る先はどこか。
- 1) 農林水産省動物検疫所
  - 2) 家畜保健衛生所
  - 3) 所轄保健所
  - 4) 厚生労働省検疫所
50. 1967 年に発生した最初のマールブルグウイルスの感染例において発病者 31 名中何名が死亡したか。
- 1) 7 名
  - 2) 8 名
  - 3) 9 名
  - 4) 10 名